

そこには、民生委員だからと気負う姿はなく、ともに地域に住むいち住民として地域と向きあい、感謝の気持ちを持ち続けてきたことが、小柴さんが長年続けてこられた理由であり、本来民生委員として心がけるべきことなのかもしれません。

そして、最後に「意識的にでも人やモノと出会うことの楽しさや、好奇心をもつように心がけるだけで、より充実した民生委員活動をおくれると思いますよ」と話してくれました。

それは、これまでの小柴さんの活動を支え、常に心に留めていたというサミュエル・ウルマンの詩の一節（下枠）からも窺えます。

小柴さんを支える



「青春」の一節 **サミュエル・ウルマン**
訳・岡田 義夫

人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる
人は自信と共に若く、恐怖と共に老ゆる
希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる

活動実態調査結果（抜粋）

「やりがい」に関する活動実態調査の結果です（調査概要はP14下段参照）。下表は、全階層（会長・中堅・新任・主任児童委員）の回答結果を合算して出した割合と、その順位です。（調査対象 1,545 件のうち、回収数 1,484 件）

①民生委員活動のやりがい

順位	選 択 肢	割 合
1	どちらかといえば、やりがいを感じる	56.4%
2	とてもやりがいを感じる	13.9%
3	どちらかといえば、負担を感じる	13.5%
4	どちらとも言えない	10.8%
5	無回答	3.0%

②やりがいの内容（複数回答）

順位	選 択 肢	割 合
1	活動を通じて、地域や関係団体のことを知ることができた	41.8%
2	活動を通じて、仲間ができた	40.2%
3	活動を通じて自分自身が成長できた	38.9%
4	地域福祉活動の推進に貢献できた	38.8%
5	これまでお世話になった地域への恩返し	38.4%
6位以降	困っている人を助けることができた（24.0%）、住民や相談に来た人から感謝やねぎらいの言葉をかけてもらった（21.1%）……	

③家族の理解

順位	選 択 肢	割 合
1	得られている	69.5%
2	どちらかといえば、得られている	27.0%
3	どちらかといえば、得られていない	1.7%
4	無回答	1.3%
5	得られていない	0.5%

④民生委員を続けたいか

順位	選 択 肢	割 合
1	どちらかといえば、続けたい	29.8%
2	どちらかといえば、続けたくない	20.4%
3	続けたい	19.8%
4	どちらともいえない	19.3%
5	続けたくない	8.0%

※無回答：2.7%